

# 京都市地域コミュニティ活性化推進計画の点検・見直しについて

**背景**  
 居住形態や生活様式の変化に伴い、地域住民相互のつながりが希薄になり、地域コミュニティの活力低下の危機

**京都市地域コミュニティ活性化に関する懇話会**  
 「京都市地域コミュニティ活性化に関する懇話会報告書」を市長に提出。地域力を高めるために市や地域が取り組むべき32項目の具体策や条例化の必要性を提言

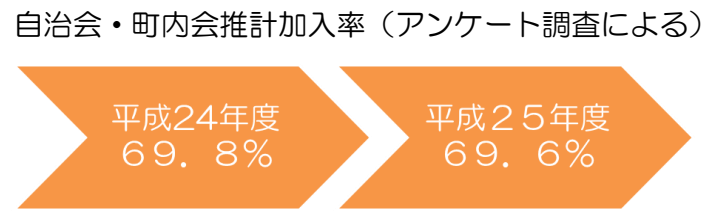
**京都市地域コミュニティ活性化検討委員会**  
 提言書「京都市地域コミュニティの活性化の推進・支援に関する条例（仮称）に盛り込むべき基本的事項について」を市長に提出。条例制定に向けて、条例の構成や基本的な考え方、条例に盛り込むべき市、地域住民、事業者の役割、共同住宅と地域の交流を促進する制度等について提言

**地域コミュニティ活性化推進条例施行**  
 将来にわたって、地域住民が支え合い、安心して快適に過ごすことができる地域コミュニティの実現を目指す。

**地域コミュニティ活性化推進計画策定**  
 京都市基本計画「はばたけ未来へ！京プラン」に掲げる「みんなでめざす10年後の姿」の実現を目指すための計画

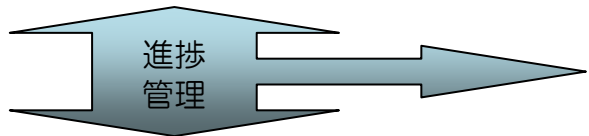
- ①だれもが気軽に参加できる居場所があり、安心して過ごすことができる
- ②地域の課題に主体的に取り組める多様なコミュニティができている
- ③自分たちの地域の課題を把握し、解決に取り組んでいる
- ④地域コミュニティと行政とのパートナーシップが深化している
- ⑤さまざまな分野の市民活動団体が地域コミュニティと連携して活動している

※「はばたけ未来へ！京プラン」実施計画に掲げる  
 共汗指数⇒自治会等加入率77%（平成27年度）



- <これまでの主な取組>
- 地域コミュニティサポートセンターの設置
  - 自治会・町内会&NPOおうえんポータルサイトの運営
  - 共同住宅事業者の地域との連絡調整担当者届出・開示制度
  - 地域コミュニティ活性化に向けた地域活動支援制度の助成事業
  - 自治会・町内会アンケートの実施
  - 地域活動ハンドブックの作成やポスター・チラシ等を活用した各種広報・啓発

**京都市地域コミュニティ活性化推進審議会**  
 計画の推進に当たっては、審議会からの意見をもとに随時改善を図りながら取組を進めている。



**年度ごとの事業計画の策定**  
 「京都市地域防災計画」や「京・地域福祉推進指針」をはじめ、さまざまな計画の下で進めている地域コミュニティに関わる施策と整合を図りながら、年度ごとに、関連施策を含め、具体的な推進施策についての事業計画を策定

**見えてきた課題**

既存の地域コミュニティの弱体化

- ・高齢化による自治会・町内会役員のなり手・担い手不足
- ・地域活動への無関心層の増加
- ・学区自治連合会と社会福祉協議会との連携の希薄化

など

自治会・町内会加入率の低迷

- ・役員の負担感などによる高齢者の退会
- ・地域への愛着が薄い学生・若年層の未加入

など

**計画の点検・見直し**

施策の推進状況や社会の動きなどに柔軟に対応し、より効果的なものとしていくため、概ね3年ごとに、審議会において点検し、必要に応じ、見直し・充実を行っていくこととしている。

3年ごと

自治会・町内会加入率について、加入者数は一定増加しているものの、それを上回る世帯数の増加もあり、加入率は微減。このまま推移すれば目標(77%)が達成できない状況(25年度 69.6%)

点検・見直しのスケジュール（案）

